

11月25日（土）に 佐鳴湖 水質調査「秋」



を実施しました

佐鳴湖では、地域の皆さんと行政が一体となり、流域全体で水環境向上対策を進めております。その結果、水質の目標指標の一つであるCOD値については、近年、着実に改善傾向を示しており、当面の目標値（8mg/L）をクリアするレベルに達してきました。

本調査は、COD値や透明度といった水質項目と併せて、湖に生息する生物や水のおい、ごみの量などを地域の皆さんと一緒に測定します。これにより、多くの方々とともに多様な視点から佐鳴湖を調べ、佐鳴湖の実態を“体感”しながら、正しく知っていただくとするものです。

透明度を調査しました！！



DO（溶存酸素）を調べました！！

うなぎの掴み取りに挑戦！！



「佐鳴湖天然うなぎ」
静岡県河川協会協賛



透視度を調査しました！！

調査当日は、学生から大人まで、約40名の方々に御参加いただきました。地域の皆さんと、“五感”で佐鳴湖を感じながら、佐鳴湖の水質（COD、DO、透視度等）や水のおい、水の色等を楽しみながら調査しました。生物調査では「ウナギ」「テナガエビ」等が確認され、みんなで興味深く観察しました。



連絡先：静岡県浜松土木事務所 企画検査課
〒430-0915 浜松市中区中央1丁目12番1号
TEL：053-458-7266 FAX：053-458-7193
E-mail：hamado-kikaku@pref.shizuoka.lg.jp

※この調査は年4回（春・夏・秋・冬）行っております。次回は、平成30年1月27日（土）の開催を予定しております。